

9月7日、8日 伊藤美誠選手 車いす・卓球台寄贈式&ラリーナで卓球教室

## たくさんの人に応援され感謝



▲3冠にちなんで車いす3台を寄贈してくれました

リオ五輪で銅メダルを獲得、今年1月の卓球全日本選手権で3冠を達成した伊藤美誠選手が、9月7日(金)に市役所を訪れ「ひと・ほんの庭にこっと」へ車いすを、福田南島体育館に卓球台を寄贈しました。

今後の目標について、伊藤選手は「ジュビロードを通るとパレードをしたことを思い出します。東京五輪後も良い報告ができるようにがんばりたいです」と話しました。

## 卓球の楽しさを伝えたい



▲参加者と対戦し、笑顔を見せる伊藤選手

9月8日(土)には、指定管理者主催トップアスリートによる地域スポーツ振興を行う「ミズノビクトリークリニック」に伊藤選手が招かれ、磐田卓球場「ラリーナ」で卓球教室が行われました。

市内在住・在勤の6～81歳までの参加者60人の前で、ラケットを押し出すようにボールを打つ得意技「みまパンチ」を披露したり、参加者と一緒にラリーを楽しんだりしました。

## 9月6日 台風21号の被害自治体へ支援物資を搬送 助け合い、困ったときはお互いさま



▲市職員が協力し、大型トラックへブルーシートを積み込みました

災害時の応急対策や復旧などで連携を図るため、磐田市を含む全国の21市1町で「市町村広域災害ネットワーク災害時相互応援に関する協定」を結んでいます。

この協定に基づき、市は9月4日(火)の台風で被害を受けた大阪府泉大津市へブルーシート約1,300枚を提供しました。運搬は平成28年2月に市と協定を結んだ田地川運送株が行いました。被害を受けた方が1日でも早く通常の生活を取り戻せるように支援を続けます。

## 9月15日 天下の奇祭「見付天神裸祭」 掛け声勇ましく、雄々しい男が乱舞



▲サラシと腰みのを身に付けた裸の男たちが乱舞します

国指定重要無形民俗文化財で、天下の奇祭と呼ばれる「見付天神裸祭」が見付地区で行われました。

この祭りはやなひめとのおとうみ祭神が、遠江の総社である淡海国玉神社へ移られる神事を中心とする祭です。全28の祭組が、4つの集団を形成し、見付のまちを練り歩いた後、順次拝殿に集結し「オイショ、オイショ」という掛け声の中、拝殿の中で激しく乱舞する鬼踊りが繰り広げられました。

写真が動く！  
AR 動画

AR のマークが付いた写真を専用のアプリを利用して撮影すると、あたかも紙面の写真が動いているかのように動画が再生されます。専用アプリ「ARラボ」は右記2次元バーコードからダウンロードできます。  
※アプリのダウンロードや使用にかかる通信料は、利用者負担となります



[ios用]

[android用]

## 9月11日 スイス代表トランポリン選手が市長表敬 磐田での合宿、大会への弾みに



▲「施設も整っていてよい練習ができています」と話すチロ選手

トランポリン女子スイス代表のファニー・チロ選手とセルジオ・ルーカスコーチが、来年11月に日本で開催される日本選手権を見据え来日し、体操場がある静岡産業大学で強化合宿を行いました。

合宿期間中に市役所を訪れたチロ選手らに、渡部市長は「よく磐田にいらっしかったです。滞在中はけがに気を付けて楽しんでください」と話し、訪問を歓迎しました。

## 9月15日 ラグビーワールドカップ2019™PRイベント みんなで盛り上がりよう！



▲おそろいのユニフォームで大会をPRする掛川・磐田両市長

ラグビートップリーグヤマハ発動機ジュビロのホーム開幕戦がヤマハスタジアムで行われました。

この試合に合わせ、来年9月20日(金)～11月2日(出)に開催されるラグビーワールドカップ2019™の合同公認チームキャンプ地に決定している掛川市の松井市長と磐田市の渡部市長が、両市のイメージキャラクター茶のみやきんじろうとしっぺいと一緒に、大会をPRするためのステッカーを来場者に配布しました。

## 9月5日 園児が祖父母に手紙を投函 手紙を書いて、自分で投函したよ



▲日頃の感謝の気持ちを手紙で伝えます

敬老の日を前に、東部幼稚園の年長児が、祖父母に感謝の気持ちを込めた手紙を書きました。書いた手紙は、郵便局で切手を買い封筒に貼って自分でポストに投函しました。

封筒には、友達と撮った写真や祖父母の似顔絵、運動会の案内のほか、祖父母から子どもたち

に手紙の返信があるように返信用はがきも同封しました。園児たちは「おじいちゃん、おばあちゃんからの返事が楽しみ」と話しました。

## 9月12日 福島ひまわり里親プロジェクト 復興への想いを届けよう



▲種を回収し福島に届け、復興に役立ててもらいます

本プロジェクトは、NPO チームふくしまが、2011年から行っている東日本大震災復興支援活動です。

豊田中学校では生徒会が中心となり、このプロジェクトに協力しています。チームふくしまから購入したヒマワリの種を花壇に植え、花を咲かせ、種を採取し、思いをつづった手紙とともに福島へ送ります。磐田で採れた種が福島で花開き、復興のシンボルとして多くの方の役に立つことを願っています。